

東京大学教養学部

オルガン演奏会

第120回演奏会

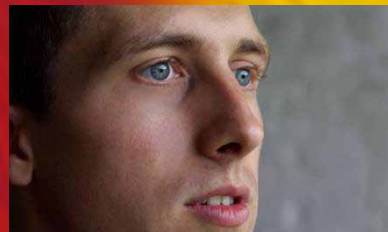
2010年11月12日(金) 18時45分

Fri 12 November, 6:45 pm at Komaba Campus, The University of Tokyo

アンサンブル・ジェネシスによる「組曲」

現代における舞曲

"Suites" by Ensemble Genesis: Dance Music Today



演奏 アンサンブル・ジェネシス Ensemble Genesis

リコーダー：アンドレアス・ベーレン

Recorder: Andreas Böhlen

ヴァイオリン：山口幸恵

Violin: Yukie Yamaguchi

チェロ：懸田貴嗣

Violoncello: Takashi Kaketa

ヴィオラ：川久保洋子

Viola: Yoko Kawakubo

オルガンとチェンバロ：鈴木優人

Organ and Cembalo: Masato Suzuki

[バロック時代]

G・B・ヴィターリ Giovanni Battista Vivaldi (1632 – 1692)

パッサカリア 作品7

Varie partite del passamezzo, ciaccona, capricci e passagalli a tre, due violini e violone o spinetta, op. 7

G・ベーム Georg Böhm (1661 – 1733)

組曲第1番 ハ短調 (鈴木優人編曲) Suite Nr. 1 in c-Moll (arr. Masato Suzuki)

G・P・テレマン Georg Philipp Telemann (1681 – 1767)

四重奏曲 ト短調 Quartett in g-Moll TWV 43: g4

[新作初演]

新垣隆 Takashi Niigaki (1970–)

小出稚子 Noriko Koide (1982–)

タナシス・デリギアニス Thanasis Deligiannis (1983–)

鈴木優人 M. Suzuki (1981–)

[即興演奏]

A・ベーレン (リコーダー), 鈴木優人 (オルガン) A. Boehlen (recorder) & M. Suzuki (organ)

オルガンとリコーダーによる即興演奏「パヴァーヌとギャルド」

Improvisation for organ and recorder "Pavane and Gaillarde"

東京大学教養学部 900 番教室 (講堂)

入場無料 (先着 500 名) 開場 18 時 30 分

主催：東京大学大学院総合文化研究科・教養学部オルガン委員会

<http://organ.c.u-tokyo.ac.jp/> tel 03-5454-6139 (美術博物館)

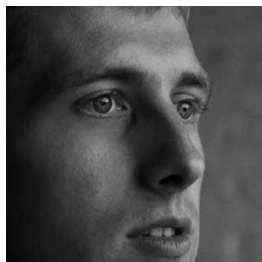
演奏者プロフィール



鈴木 優人 (指揮、チェンバロ、オルガン)

Masato Suzuki

1981年、オランダ生まれ。東京芸術大学、同大学大学院修士課程修了。オランダ政府奨学金を得て、ハーグ王立音楽院修士課程オルガン科および即興科を最優秀賞付きで卒業。オランダを拠点に世界各地で演奏活動を行う。主要作品に黙示録を題材にした「Apokalypsis」I～Vなど。アンサンブル・ジェネシス音楽監督。日独リートフォーラム音楽監督。最近是新国立劇場にてオペラの演出も手がけている。2010年 CD [Rencontre] を発表し、朝日新聞のレコード批評にて高い評価を得る。



アンドレアス・ベーレン (リコーダー)

Andreas Boehlen

1983年ヴェルツブルク生まれ。6歳からリコーダーを始め、ドイツの数々のコンクールでの受賞歴を持つ。2007年アムステルダム音楽院卒業。リコーダーをW.v.ハウヴェ、P.レーンフーツの両氏に師事。また同音楽院にてジャズサクソも専攻する。在学中に古楽(Theatrum Affectuum)、現代音楽(Duo Obelix)、ジャズ(Alkitran)の分野でいくつかのアンサンブルを結成すると共に、The Royal Wind Musicのメンバーとして活躍。オランダ、ドイツをはじめとする世界のラジオ局に演奏を提供している。現在、スイスのバーゼル・スコラカントールムにて古楽の即興演奏を専攻、またムジーク・アカデミーにてジャズを専攻している。



懸田 貴嗣 (チェロ)

Takashi Kaketa

上智大学文学部卒業。東京芸術大学音楽学部別科、同大学院音楽研究科修士課程古楽専攻修了後、ミラノ市立音楽院に留学。チェロを藤森亮一、北本秀樹、バロック・チェロを鈴木秀美、ガエタノ・ナジッロの各氏に師事。伊ボンボルティ国際古楽コンクールで、「リクレアツィオン・ダルカディア」のメンバーとして第1位を受賞。「バッハ・コレギウム・ジャパン」、「オーケストラ・リベラ・クラシカ」、「レ・ボレアード」(北とぴあ国際音楽祭)などに参加するほか、「ラ・ヴェネシアーナ」などのメンバーとして欧州各地でコンサート、レコーディングなどを行っている。平成19年度文化庁在外派遣研修員。



山口 幸恵 (ヴァイオリン)

Yukie Yamaguchi

1977年生まれ。桐朋学園大学音楽学部、同大学院を修了。2002年よりバッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカの国内外の公演、録音に参加。2004年、渡邊孝、松永綾子、懸田貴詞と「Rcreation d'Arcadia」を結成し、第8回「ボンボルティ国際古楽コンクール」(イタリア)第1位を受賞。2005年、鈴木優人と「アンサンブル・ジェネシス」を結成。現代音楽と古楽を組み合わせた独自のライブを行っている。2006年「ブルー ジュ国際古楽コンクール」(ベルギー)にてフォルテ・ピアノの七條恵子とのデュオでアンサンブル部門第1位。



川久保 洋子 (ヴィオラ)

Yoko Kawakubo

桐朋女子高等学校、同大学音楽学部卒業、東京芸術大学大学院古楽科修士課程修了。2006年よりフランス国立リヨン高等音楽学院に在学中。ヴァイオリンを吉田真紀、辰巳明子、室内楽を青木十良、バロックヴァイオリンを若松夏美、Odile Edouardの各氏に師事。2003年ライブツィヒ音楽大学にて国際サマー・アカデミーに参加、奨励金を授与される。2007年、イタリア、ロヴェレートの「プレミオ・ボンボルティ国際コンクール」にて第4位を受賞。「メディオレジストロ」「アンサンブル・ジェネシス」「アンサンブル・ヴィンセント」メンバー。

寄付のお願い

■オルガン運営募金のお願い

東京大学教養学部のパイプオルガンは、1977年に森ビル社長であられた故森泰吉郎氏によって、緑に囲まれた900番教室(講堂)に設置されました。以来、音楽を愛する教職員によるオルガン委員会が中心となって定期的に演奏会が開催され、東大の学生はもとより広く市民の方々にも愛されています。

オルガン委員会では、この公開演奏会の開催費用にあてるための寄付を広く募っております。お志は、オルガン募金世話人(＝オルガン委員)にお渡し頂くか、右記の銀行に振り込み頂ければ幸いです。振り込み証明書のコピーを世話人代表にお送り頂ければ、領収書をお送り致します。よろしくお願いいたします。

■募金要項

1. 金額 1口1,000円
2. 振込先: 下記のいずれかの銀行の普通預金口座
口座名義: 各銀行共通
東大教養学部オルガン運営募金
世話人代表 川中子義勝(かわなごよしかつ)
口座番号: 三菱東京UFJ銀行渋谷支店 口座番号 4741082
みずほ銀行渋谷支店 口座番号 934287
横浜銀行下北沢支店 口座番号 0059803
三井住友銀行渋谷駅前支店 口座番号 3851081

〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1
東京大学大学院総合文化研究科・教養学部オルガン委員会
<http://organ.c.u-tokyo.ac.jp/> tel 03-5454-6139 (美術博物館)